



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社 帝国電機製作所
 コード番号 6333 URL <http://www.teikokudenki.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 白石 邦記

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画本部長 (氏名) 村田 潔

TEL 0791-75-4160

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,466	7.5	802	32.7	796	15.8	499	17.1
2019年3月期第1四半期	5,086	14.8	604	65.7	688	73.2	426	126.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 510百万円 (460.9%) 2019年3月期第1四半期 91百万円 (34.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	25.28	
2019年3月期第1四半期	21.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	34,230	25,076	72.9	1,263.05
2019年3月期	34,310	24,814	72.0	1,249.86

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 24,961百万円 2019年3月期 24,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		12.00		12.00	24.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,340	4.8	2,620	29.4	2,710	21.7	1,850	82.0	93.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	20,408,138 株	2019年3月期	20,408,138 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	645,588 株	2019年3月期	645,583 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	19,762,550 株	2019年3月期1Q	19,754,583 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢について、わが国経済は良好な雇用・所得環境により個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、海外経済の減速等の影響により、足踏み感があります。米国経済は、米中をはじめとする通商政策の動向が懸念されるものの、堅調な個人消費等から緩やかな景気回復が続いております。一方、欧州経済は、中国経済の減速やBrexit等の政治混乱が景気回復の足かせとなり、景気下振れへの警戒感が強まっております。また、中国経済は政府による景気刺激策が一定の支えとなっているものの、米中貿易摩擦による輸出の鈍化等により減速傾向にあります。

上記のとおり、全体としては景気停滞が続いており、加えて米中貿易摩擦の影響等による下振れリスクがあることから、先行きの見通しには不透明感が強まっております。

このような状況の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、ポンプ事業は、国内市場においては、設備更新需要が続いていることから堅調に推移し、海外市場においては、前期の好調な受注を背景に中国、米国市場を中心に売上が増加しました。一方、電子部品事業は自動車業界における新車販売不振の影響等を受け、売上は減少いたしました。

これらの結果、グループ全体として売上高は5,466百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

利益面につきましては、主にポンプ事業における売上の増加及び粗利率が改善した結果、営業利益は802百万円（同32.7%増）、経常利益は796百万円（同15.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は499百万円（同17.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(ポンプ事業)

ポンプ事業は、国内市場においては、主にケミカル機器モータポンプが増加いたしました。海外市場においては、主に中国、米国市場でケミカル機器モータポンプ、メンテナンス関連が増加いたしました。

その結果、売上高は4,913百万円（前年同期比10.9%増）、連結売上高に占める割合は89.9%となりました。

また、営業利益は、売上の増加に加え、当社中国子会社において粗利率の改善及び販売費が減少したこと等により838百万円（同49.4%増）となりました。

(電子部品事業)

電子部品事業は、売上高は428百万円（前年同期比11.6%減）、連結売上高に占める割合は7.8%となりました。

また、営業利益は、売上の減少及び新製品取扱いに伴う製造コストの増加等により、粗利率が悪化したことから56百万円の損失（前年同期は25百万円の営業利益）となりました。

(その他)

その他は、売上高は124百万円（前年同期比27.7%減）、連結売上高に占める割合は2.3%となりました。

また、営業利益は、売上は減少したものの、粗利率が改善したこと等により、19百万円（同10.7%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は22,291百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が294百万円減少したことによるものであります。固定資産は11,938百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加いたしました。

この結果、総資産は34,230百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は8,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ468百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が423百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ125百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は9,153百万円となり、前連結会計年度末に比べ342百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は25,076百万円となり、前連結会計年度末に比べ262百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が255百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は72.9%（前連結会計年度末は72.0%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月13日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,369,290	8,574,608
受取手形及び売掛金	8,112,645	7,818,067
製品	1,746,809	2,001,801
仕掛品	1,998,453	1,786,913
原材料及び貯蔵品	1,924,804	1,944,305
その他	454,876	391,661
貸倒引当金	△215,535	△225,521
流動資産合計	22,391,344	22,291,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,862,465	4,799,758
その他（純額）	4,069,393	4,239,095
有形固定資産合計	8,931,859	9,038,854
無形固定資産		
のれん	512,201	454,936
その他	286,052	268,906
無形固定資産合計	798,254	723,843
投資その他の資産	2,188,948	2,175,582
固定資産合計	11,919,062	11,938,280
資産合計	34,310,406	34,230,116
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,883,295	2,460,000
短期借入金	316,160	473,214
未払法人税等	1,493,705	1,444,908
製品保証引当金	27,440	47,744
賞与引当金	489,339	245,457
その他	3,385,874	3,455,807
流動負債合計	8,595,814	8,127,131
固定負債		
長期借入金	78,890	76,440
退職給付に係る負債	450,335	468,772
その他	370,778	480,787
固定負債合計	900,003	1,025,999
負債合計	9,495,817	9,153,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,123,490	3,123,490
資本剰余金	3,311,719	3,311,719
利益剰余金	18,383,679	18,639,396
自己株式	△809,769	△809,775
株主資本合計	24,009,119	24,264,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	364,364	358,266
為替換算調整勘定	386,023	394,470
退職給付に係る調整累計額	△58,991	△56,566
その他の包括利益累計額合計	691,396	696,169
非支配株主持分	114,072	115,984
純資産合計	24,814,588	25,076,985
負債純資産合計	34,310,406	34,230,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	5,086,122	5,466,780
売上原価	3,031,075	3,137,711
売上総利益	2,055,046	2,329,068
販売費及び一般管理費	1,450,396	1,526,911
営業利益	604,650	802,157
営業外収益		
受取利息	3,397	2,031
受取配当金	24,815	21,330
受取賃貸料	7,608	7,443
為替差益	41,286	—
その他	20,804	39,372
営業外収益合計	97,913	70,178
営業外費用		
支払利息	8,903	6,454
為替差損	—	64,314
その他	5,443	4,614
営業外費用合計	14,346	75,384
経常利益	688,216	796,952
税金等調整前四半期純利益	688,216	796,952
法人税等	259,952	287,638
四半期純利益	428,263	509,313
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,493	9,645
親会社株主に帰属する四半期純利益	426,770	499,667

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	428,263	509,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△94,653	△6,097
為替換算調整勘定	△247,425	4,912
退職給付に係る調整額	4,832	2,424
その他の包括利益合計	△337,246	1,238
四半期包括利益	91,017	510,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,508	504,440
非支配株主に係る四半期包括利益	△491	6,111

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）

国際財務報告基準（IFRS）を適用する在外連結子会社において、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第1四半期連結貸借対照表において、有形固定資産のその他が124,045千円、流動負債のその他が47,694千円、固定負債のその他が91,999千円それぞれ増加し、利益剰余金が7,575千円減少しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,429,160	484,407	4,913,568	172,554	5,086,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,429,160	484,407	4,913,568	172,554	5,086,122
セグメント利益	561,493	25,589	587,082	17,567	604,650

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	587,082
「その他」の区分の利益	17,567
四半期連結損益計算書の営業利益	604,650

II 当第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,913,573	428,388	5,341,962	124,817	5,466,780
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,913,573	428,388	5,341,962	124,817	5,466,780
セグメント利益又は損失(△)	838,755	△56,041	782,713	19,443	802,157

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	782,713
「その他」の区分の利益	19,443
四半期連結損益計算書の営業利益	802,157

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	5,455,302	20.5
電子部品事業 (千円)	428,388	△11.6
報告セグメント計 (千円)	5,883,690	17.4
その他 (千円)	81,575	△10.5
合計 (千円)	5,965,265	16.9

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
ポンプ事業	5,560,280	△18.1	10,234,530	9.5
電子部品事業	425,808	△10.7	146,367	△10.2
報告セグメント計	5,986,088	△17.6	10,380,897	9.2
その他	139,653	17.8	121,545	99.1
合計	6,125,742	△17.0	10,502,443	9.8

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	4,913,573	10.9
電子部品事業 (千円)	428,388	△11.6
報告セグメント計 (千円)	5,341,962	8.7
その他 (千円)	124,817	△27.7
合計 (千円)	5,466,780	7.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。